三陸新報
株式会社 三陸新報社
〒988-0141
気仙沼市松崎柳沢228-100
電話 0226(22)6700代
FAX 0226(23)6100
URL http://www.sanrikushimpo.co.jp/
e-mail news@sanrikushimpo.co.jp
© 三陸新報社 2010年

天皇杯受賞 さんまくん やわらか〜い みりんぼし マルトヨ食品株式会社 中みなと町131 ☎22-2058代

好評「キラキラ丼シリーズ」 南三陸町

南三陸町飲食店組合の有志が地場産食材を使って提供している「南三陸キラキラ丼シリーズ」が好評だ。「いくら丼」「春つげ丼」に続き、今月から売り出した「うに丼」は一日で百食が売れる店が出るなど、順調な滑り出しをみせている。好調の要因は食材の良さと、「丼」にこだわり商品開発に取り組んだメンバーの「結束力」にある。テレビ局の取材も相次いでおり、"日本一の丼のまち"を目指す取り組みがこれからのまちづくりにどう生かされるのか。地域活性化の鍵を握っている。（玉谷誠一）

ニュースを追って

多彩なメニュー提供

飲食店組合有志　地場産食材でまちおこし

"日本一の丼のまち"へ　店の枠越えて連携

「いくら」「春つげ」「うに」

「キラキラ丼」シリーズの"火付け役"となったのは、南三陸ホテル観洋の女将・阿部憲子さん。

気仙沼ホルモンなどB級グルメが注目される中、「うちの町にはウニ、カキ、タコなどの"A級食材"が豊富にある。この食材で地域を盛り上げられないか…」との思いに駆られ、その手段が丼と気づいた。

「多くの人に食べてもらうには値ごろ感が求められる。コース料理だと料金設定が高くなるので、丼物は地域の人にも、観光客にも受け入れてもらえるんじゃないかーと考えました」

町が「タコ料理」で実績のある飲食店組合の有志に持ち掛け、「キラキラ丼」が誕生。シリーズの第一弾として昨年十二月、七店舗で「いくら丼」の販売がスタート。二月までの三カ月間で三千三百食を売り上げた。

「春つげ丼」は三、四の二カ月で千二百食を売り上げた。魚介、海藻だけでなく、JA南三陸が推奨する「春告げ野菜」を加えたことも評判を呼んだ。

「二千食を突破したことに驚いている。『いくら丼』のお陰で良い結果を導いた」とメンバー。

「キラキラ」シリーズの第三弾として、七店舗が一日から一斉に「うに丼」の販売を開始。①南三陸産のウニを三十五㌘以上使う②値段は千三百円以上ーなどの共通ルールを決め、一カ月一万五千食の売り上げを目標に取り組んでいる。

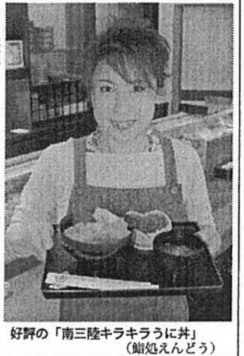
トッピングは各店のオリジナル。メカブ、蒸しカキ、マツモ、タコの刺身、厚焼き卵などを使い、"主役"のウニを盛り立てている。

「春つげ丼」から飲食店組合に加入した歌津管の浜「鮨処えんどう」（遠藤利道さん経営）は二千百円で販売。トッピングに卵焼きと奈良漬け、豆腐とメカブの小鉢、ワカメの味噌汁が加わる。

このゴールデンウイーク期間中に百食近くを売り、「予想以上の売れ行きだった」と遠藤さん。「雑誌やインターネットなどで調べてわざわざ食べに来た」という仙台、岩手からのお客さんが多く、携帯電話のカメラで『うに丼』を写し、メールで送る人もいたという。

うに丼は以前から扱っていたが、参加店がリーフレットやパンフレットにまとまることでの効果も大きい。

遠藤さんは「自店だけでアピールするのは限界がある。うに丼がこんなに売れるとは予想しなかった」と喜ぶ。


好評の「南三陸キラキラうに丼」（鮨処えんどう）

TV局取材も相次ぐ

「キラキラシリーズ」という企画の面白さからテレビ局の取材も相次いでおり、今が旬の「ウニ」を食材にした丼には先週、三社が集中して取材に訪れた。

東北放送は、朝の人気番組「ウオッチン！みやぎ」（十九日放送予定）で紹介する。営業局テレビ部参事の鵜川明一さんは「キラキラ丼の盛り上げに役立ちたい」と、取材の理由を説明する。

「うに丼」の販売がスタートして間もなく、ウニの在庫がなくなった店が現れた。ウニ漁が出来ず、さらに地元の業者が連休で休業したため、手に入らなかったという。

ある店主は「ウニを持っているメンバーが譲ってくれたんです。自分の店も書き入れ時なのに有り難かったですね。百%補えた訳ではありませんが、とても助かった」と語る。

「混んでる時は、お互いにお客さんを紹介し合うこともある」とは高橋修さん（季節料理志のや）。仲間の連係プレーを"財産"のように強調する顔が「丼」シリーズの好調さを表している。

行政の立場で支援している南三陸時間旅行サポートセンターの宮川舜さん（町産業振興課）は「組合の皆さんが進化しながら、丼シリーズが続くことに期待している」と語る。今後は脇役に回るつもりだが「この波及効果をどうやって今後のまちづくりに生かしていくのかが行政の課題」と強調する。

「メンバーは自分の店が"一人勝ち"しようなんて思っていない。技術も提供し合っている」と続ける宮川さん。

丼メニューにはブランドありきではなく、町を元気にしたいという発想がある。地域活性化や生産者の所得向上のカギを握る「キラキラ丼」への取り組みが、まちおこしの手本となっている。

大型バス44人からマイクロ28人乗りまで 貸切バス
(有)大上観光バス
気仙沼市古町1-3-41　TEL(0226)23-7700代

ゴールを目指して全力疾走（小原木）

声援背に駆ける

運動会シーズン

気仙沼・本吉地方の小学校十三校で十五日、運動会が行われた。まだ肌寒く、長袖の児童も多かったが、父母や地域住民の声援を受け、元気いっぱいにグラウンドを駆けた。

このうち小原木小は中学校との合同運動会で、児童・生徒百二人に保護者らも加わって二十種目を楽しんだ。吉田聖也君（小学一年）は「徒競走で一番になれてうれしかった。中学生のお兄さんたちは足が速くてかっこいい」と初めての運動会に笑顔だった。

十六日は水梨、浦島、白山、中井、大島（中学校合同）、二十二日は鹿折など四校と気仙沼支援学校、二十三日は唐桑など三校で行われる。

特別委構成決まる

気仙沼市議会

十四日に開かれた気仙沼市議会の臨時会で各種特別委員会が設置され、構成が決まった（一部既報）。全議員で構成する行財政改革調査特別委員会の委員長には指名推薦で熊谷洋一氏、副委員長には守屋守武氏が選ばれた。

また、前日に決まっていた常任委員会で一部変更があり、熊谷伸一氏が総務教育から建設、菅原博信氏が建設から総務教育に所属を変更した。臼井真人氏が議長に就任したことで新風の会会長には小野寺修氏が就いた。

議会改革調査特別委員会（昨報）を除く特別委員会の構成は次の通り。◎は委員長、○は副委員長。敬称略。

▽大島架橋・唐桑最短道建設促進特別委員会ー◎菅原博信　○鈴木高登　及川善賢　千葉慶人　秋山善治郎　小野寺俊朗　佐藤仁一　熊谷伸一　小野寺修　村上俊一

▽三陸縦貫自動車道建設促進特別委員会ー◎辻隆一　○村上佳市　佐藤茂光　三浦由喜　佐藤一郎　高橋清男　及川一郎　畠山光夫　佐藤輝子　千葉正

▽市立病院建設事業調査特別委員会ー◎戸羽芳文　○村上進（公明）　臼井真人　村上進（社民）　菅原清喜　佐藤健治　守屋守武　尾形健　小山和廣　熊谷洋一

▽議会広報編集特別委員会ー◎鈴木高登　○村上佳市　佐藤茂光　三浦由喜　秋山善治郎

激甚災害制度改善へ緊急要請

共産党県地方議員団

気仙沼市の秋山善治郎市議、南三陸町の大滝りう子町議ら共産党県地方議員団はこのほど、県に対し、二月に発生したチリ地震津波被害の激甚災害制度の運用・改善を求める緊急要請を行った。

今回の制度では、水産物の種類ごとに被災養殖施設の被害額二千万円を超える被害があった市町村も対象になったが、この基準では多数の養殖施設は対象にならないーと指摘。

さらに養殖一施設の被害額十三万円以上を対象としているが、ノリいかだは十二万円前後、ワカメやコンブは二万〜三万円と言われているーなどと、国への制度改善の働き掛けを求めた。

十七日には同様の要請を国に対して行う。

斉吉工場での製造上のふぞろい商品特価市
もったいない商品販売会 食べ物大事に
&
うんまいものおかずアンコール
5月19日・20日・21日 魚市場前 斉吉本店にて開催
詳しくは5/18付の三陸新報に折り込み
斉吉　気仙沼市魚市場前3-27　本店 TEL.0226(22)1761

萬有流転

暦の上で五月十四日は、旧暦（明治五年まで用いられていた太陰太陽暦）の四月一日に当たる。天気予報によると、これからようやく本格的な暖かさになるようだから、今年は旧暦の気候年なのかもしれない▼天候不順は自然界のすべてに影響し、野菜高騰から始まり、田起こし、田植えも遅れがちになったという。四月中には冬物整理を終えるに終えられず、クリーニングに出したコートを、また引っ張り出すような毎日が続いた▼寒暖の差が激しく、風邪を引くと治りきらずにぶり返し、病院通いが長引いた人も多かったようだ。このところ、五月連休中の暑さが嘘のように曇りがちで、気温も低かったが立夏も過ぎ、徐々に暑さが増すことだろう▼先日行われたライオンズクラブ年次大会には、市外から約八百五十人の人が出席した。その中の何人かは安波山や氷の水族館に出かけ、海の市で買い物をするなど、一時的であっても町はずい分賑わったと聞く▼つばき会（斉藤貞子会長）が企画した漁船見送りは、二回目も、初回同様大勢の人が集まった。人がたくさんいるだけで、元気をもらうような気がする。これからの季節、気候に合わせて、町に活気が溢れることを期待したい。

AEON 私たちはイオンです。
日曜日はとびっきりの「お得」がいっぱい！
5月16日(日)限り
得だ値市
JUSCO ジャスコ気仙沼店
営業時間／9:00〜22:00
あさ9時〜正午まで 日曜朝市 毎週恒例
夕方4時〜午後5時まで 4時の市 お買得品満載!!
宮城県産 なめこ 1袋 50円
アメリカ産 赤魚ドレス 1尾 158円
アメリカ産 オレンジ 1個 50円
原料原産地:ロシア ほっけみりん開き(大) 1尾 198円
国産 豚サガリ味付焼肉用 100g当り 88円
日本ミルク あじわいさわやかしぼり牛乳 1,000ml 148円
焼き餃子 20コ入り 580円
たまご屋さんのミックスサイズたまご 1パック 95円
コカ・コーラ 缶ケース 250ml×30缶入 1,280円
日本製紙クレシア スコッティフラワーティシュ 160組×5個 198円
キッコーマン 期間限定こいくちしょうゆ 1ℓ 158円
花王 ハミングフレア毎日ふんわりエッセンス本体各種 各620ml 198円

公文式「5月無料体験学習」受付中！
学習期間　5月18日（火）〜5月31日（月）
くもん、いくもん♪
上記の期間中に4回、教室で公文式学習を体験していただけます。
●費用／無料　●対象／幼児、小学生、中学生、高校生以上
●教科／算数・数学、英語、国語　●教室で直接お申し込みいただけます。
公文式の教室は入会金が不要です　「5月無料体験学習」の後、継続される場合は、月会費6,300円(1教科／幼児・小学生の場合)です。※中学生7,350円、高校生8,400円。会費は教材費、消費税を含みます。
KUMON

南町中央	☎24-3411 菊田	条南	☎23-4058 高橋
志津川中央	☎090-2973-4691 相原	津谷	☎42-2055 階枝
大島	☎28-2011 菊田	階上	☎27-4886 氏家
面瀬	☎090-9538-6148 菅原	松岩	☎23-4058 高橋
唐桑	☎32-4053 及川	気仙沼小前	☎22-3775 佐々木
鹿折	☎22-5291 下田	0120-372-100	

※フリーコール 受付時間 9:30〜17:30（土・日・祝日を除く）
携帯電話からはこちらでアクセスできます。

土曜・祭日も午前中診療
医療法人社団 齋藤外科　外科・麻酔科・皮膚科・肛門科
齋藤外科クリニック
理事長 齋藤穂積
気仙沼市東新城1-12-1　☎(22)7260
《診療時間》
■月・火・水・金…午前9:00〜12:00／午後2:00〜6:00
■木曜日…午前9:00〜12:00／午後2:00〜5:40／手術
■祝祭日・土曜日…午前9:00〜12:00　■休診日／日曜日

波きらめいて 漁ときめいて 三陸リアスの歴史を今に受け継ぐ
銘菓 唐桑御殿
旅の思い出に、ご贈答にぜひご利用下さいませ
地場品創作菓子 おかしの菓子
本店:気仙沼市魚町 TEL.22-6629

泌尿器科・胃腸科・外科・皮膚科
猪狩医院
院長 猪狩大陸
気仙沼市内の脇一丁目八 電話〇二二六ー二四ー八一七〇